

ふくい女性ネット

REPORT

ふくい女性ネットとは…
県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、
相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、
学習事業や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。
<http://pref.fukui.lg.jp/doc/danken/f-net.html>

19号は、第5期メンバーとなって、初めてのREPORTです。
今年度からの新たな取り組みとして、福井県とお茶の水女子大学が共同で作成した女性のリーダー育成プログラムである「未来きらりプログラム」を学んでいます。
今回は、4月に行われた合宿、5月に行われた「キャリアデザイン」講座、6月に行われた「コミュニケーション」講座の様子をお届けいたします。



ふくい女性ネット 第5期スタート！！



平成24年4月20日(金)・21日(土)、ユー・アイふくい(福井県生活学習館)にて、ふくい女性ネット第1回例会(合宿)を開催しました。



合宿1日目 第1回例会



「未来きらりプログラム」始動

20日の例会は福井県総務部企画幹の挨拶に始まり、今年度から新たに始動する「未来きらりプログラム」の年間スケジュールについての説明がありました。

第5期 会長・副会長 決定

会長：有賀 尚江氏
(江守商事株式会社)
副会長：小竹 綾子氏
(サカイオーベックス株式会社)
吉田 美恵子氏
(福井県商工会連合会)



第5期会長・副会長の挨拶

自己紹介

第5期メンバーが、それぞれの自己紹介と自分の仕事内容についてプレゼンテーションを行いました。



メンバー第一印象記入中・・・

アイスブレイク

5人1組となり、それぞれのメンバーの第一印象を用紙に記入しました。

第一印象で自分は周りからこんな風に見られているんだということを知り、「いやいや、こう見えて実は・・・」など話が盛り上がりました。

文字どおり固い氷を溶かすように初対面のメンバー同士の緊張をほぐす楽しい時間になりました。

懇親会

緊張の第1日目の締めくくりは、美山森林温泉みらくる亭に場所を移し、夕食を交えながら、講義とは違ったプライベートな話題で、さらにメンバー同士の交流を深めました！！

(担当：近藤)

ふくい女性ネット(第5期)参加企業：ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業

株式会社アイル
株式会社エイチアンドエフ
サカイオーベックス株式会社
永森建設株式会社
株式会社バケットデズ
福井県商工会連合会
学校法人福井仁愛学園
福井経編興業株式会社
松文産業株式会社

学校法人青池学園
越前町
株式会社信越マグネット
日華化学株式会社
株式会社ヒューマン・デザイン
福井県赤十字血液センター
株式会社福井新聞社
福井鋸螺株式会社
(33社、50音順)

アボットジャパン(株)勝山事業所
江守商事株式会社
株式会社SHINDO
新田塚コミュニティ株式会社
福井貨物自動車株式会社
福井県
福井信用金庫
株式会社PLANT

(株)ウララコミュニケーションズ
株式会社オムキャスト
税理士法人 たすき会
ネットヨタ福井株式会社
福井商工会議所
福井県民生活協同組合
国立大学法人福井大学
北陸電力株式会社福井支店



合宿2日目 自己分析セミナー



明るく元気な講師 佐野 愛子さん（写真左上）の講義を受けるメンバーたち

合宿2日目の4月21日（土）は、（株）エ・ム・ズの佐野愛子講師による『女性リーダーのための自己分析セミナー』を受講しました。

この講義では、4段階のステップで自分の強みについて分析していきました。

【強みと弱み】

コミュニケーション、ワークスタイル、ストレス耐性などの視点で、自己分析。その後、グループ内で各自の「強み」・「弱み」を共有しました。

【ソリューションフォーカスの視点】

“ソリューションフォーカス”とは、焦点を合わせる場所を変えるという意味。弱みではなく、強みにフォーカスして成果につなげていくことの大切さを学びました。

【智慧の車座】

自分が抱えている課題をグループ内で共有した後、メンバーはあえて「無責任に」解決策をブレインストーミング。これまで考えてもみなかった視点で解決策が出てくるという経験をしました。

【フィードバック分析】

最後に、“私の計画”を作成し講師に提出。10月にフィードバックされるとのことですが、そのときまでに記載内容を忘れていて、それでも実現できていたことが、まさに自分の強みであるということです。

（担当：白川）



未来きらりプログラム開講式



平成24年5月21日（月）、女性リーダーの育成を目指す「未来きらりプログラム」の開校式が福井県庁にて行われました。

リーダーとなる女性が出やすい社会をつくるため、キャリアアップを目指す女性に必要な知識やスキルを身につける研修等を体系化した新しいプログラムを、これから2年間の課程で受講します。

このプログラムは、女子学生のためのリーダー育成プログラムの開発・研究に実績のあるお茶の水女子大学と福井県が、「女性リーダー育成に関する協定」に基づき、共同で作成したものです。

当日は、この日のためにわざわざ来県いただいたお茶の水女子大学の鷹野景子副学長から激励のあいさつをいただき、身の引き締まるスタートを切りました。



激励のために来福されたお茶の水女子大学 鷹野景子副学長



「キャリアデザイン」講座の様子

開校式の後は、早速第1回目の講義 お茶の水女子大学 望月由起准教授による「キャリアデザイン」が行われました。

望月先生ご自身の経験談や、大学の学生の話なども交えた楽しいトークで「キャリアデザイン」-自分の生き方や働き方を考え、「仕事生活」「家庭生活」「社会生活」のバランスのよい設計をすること-に大切なことは、自分は何をしている時が幸せか、得意なこと、やりたいことは何かなど、自分の価値観、強みや弱みなどを把握して考えること。

という話が印象に残りました。

まわりのメンバーと、自分の作成した自己分析のワークシートを発表し合いながら、最後に、自分がこの1年で担う役割イメージと、目指すリーダー像をそれぞれに仕上げました。

（担当：田中）



「ビジネススキル」講座



平成24年6月15日、第2回講義ビジネススキル講座「チームコミュニケーション」（伝え方と聴き方のブラッシュアップ。主に1年目のメンバーを対象）が行われました。講師は、(株)Office・CanDo 代表取締役 宮永満祐美さん。「楽しく、分かりやすく、ためになる」の講義モットーどおり、メンバー皆が真剣かつ楽しく学びました。

講義は2部構成で、前半はコミュニケーションとは何なのか、そしてスムーズなコミュニケーションを行うために気をつけるべきこと等、グループワークを通して確認しました。情報の発信者・受信者ともに注意することが多くありました。後半は、自分の思いを伝える表現の仕方、相手を理解する聴き方を実践的に学びました。90秒で自分の“オススメ”をプレゼンするワークでは、短い時間で“相手に伝えきる”ために、内容構成はもちろん、伝えるときの表情や身振り手振りも大事だと気づかされました。

普段当たり前のようにするコミュニケーションですが、少し意識をして行うことでより双方が理解を深められると分かり、メンバー各々の課題を見つけたようです。



チームごとに90秒で自分の“オススメ”をプレゼンする様子

（担当：古市）

一編集後記一

いよいよ「ふくい女性ネット第5期」の活動が開始しました!!

今年もパワフルなメンバーが加わり、新たに始まった「未来きらりプログラム」の取り組みとともに、「ふくい女性ネット」の活動もますますパワーアップしています。

これから厳しいプログラムが盛りだくさんですが、「ふくい女性ネット」は今年もみんなで一歩ずつ前進します!!

（担当：田中）